

【別紙 1】

受注者が納品するリモート窓口システムライセンスは以下の動作要件等を満たすこと。但し、以下の動作要件以外における設定については桑名市での運用を考慮の上、機能設定にて対応すること。

《動作要件》

- (ア) アプリケーション共有機能
- (イ) フル HD 画質
- (ウ) 映像キャプチャ機能
- (エ) コール機能
- (オ) リモートカメラ操作 : ON
- (カ) アプリケーション共有 操作権要求-確認メッセージなし : ON
- (キ) アプリケーション共有(デスクトップ)の要求確認メッセージなし : ON
- (ク) コール機能時の自己画面／相手画面を 16:9 で表示 : ON
- (ケ) カメラ切り替え操作 - 相手画面上にボタンを表示 : ON
- (コ) コール機能時リモートカメラ操作強制: ON
- (サ) デジタルズーム操作 - 相手画面上にボタンを表示 : ON コール機能
- (シ) 同時接続数: 6 以上

《通信機能要件》

- (ア) 遠隔相談窓口及び Web 会議開催中に通信回線の瞬断等で一時的に通信コネクションが切れても回線復旧後、直ちに自動的に通信コネクションも復旧される機能を有すること。
- (イ) HTTP (あるいは SSL) でのトンネリング機能を有し、Firewall、NAT 変換、マスカレード、Proxy サーバを経由しても機能制限無しで遠隔相談窓口システム及び Web 会議システムが利用できること。

(ウ) 認証付き Proxy サーバを経由する通信においては、認証方法として、ベーシック認証、ダイジェスト認証、NTLM 認証、統合 Windows 認証に対応していること。

(エ) クライアント毎に通信回線の帯域を常時監視し、利用可能な帯域上限値に合わせて通信データ量をリアルタイムで調整する機能を有していること。

(オ) サーバへの接続方法は、ユーザーが予め設定しなくてもプログラムが自動的に判別して通信を開始する機能を有すること。

《音声機能要件》

(ア) 音声サンプリングレートが 48 kHz に対応し、音声コーデックに Opus が採用されていること。

(イ) ノイズリダクション機能(低周波音声の除去)を有し、250Hz 以下でのカット周波数を数段階で選択可能であること。

《映像機能要件》

(ア) ビデオサイズ(解像度)の選択(80×60～1920×180(フル HD 対応))が可能なこと。

(イ) 映像フレームレートの選択(1 f / s ～30 f / s)が可能なこと。

《本庁側アプリ機能要件》

(ア) パソコン起動時にアプリを自動で起動及びログインができること。

(イ) 地区市民センター側との接続中画面では、地区市民センター側の操作を必要とせず、本庁側から各種機能を起動させる仕様であること。

《地区市民センター側アプリ機能要件》

パソコン起動時にアプリを自動で起動及びログインができること。

《管理者用機能要件》

- (ア) 会議室の作成（会議開催）・修正・削除が行えること。
- (イ) ユーザーアカウントの管理が行えること。
- (ウ) ユーザーの入退室ログの管理が行えること。
- (エ) リアルタイムでユーザーの会議室入室状況や使用帯域情報がモニタリング可能なこと。
- (オ) 管理者が接続元の IP アドレス、ホスト、ユーザーID でログイン・ログイン後の Web ページの利用に制限を設定することが可能なこと。
- (カ) 地区市民センター側アプリに表示させる相談項目の作成・変更・削除が可能なこと。
- (キ) 本庁側・地区市民センター側アプリのインストール URL が発行可能なこと。また、web サイト埋め込み用の URL も発行が可能なこと。
- (ク) 通話中の利用者情報の確認、過去通話履歴の確認及び CSV 形式でのファイルダウンロードが可能であること。